

テーマ

子ども・保護者理解を深めながら、それぞれに合った関わりを見出していこう ～実践シートを活用して～

成果

- ・他園と合同学習会を行ったり、他園の事例研に参加したりすることで、若手保育士が前向きな気持ちで学ぶ姿があった
- ・講師を招いた親育ち支援の講演会を行うことで、参加した保護者の子どもに向かう気持ちに変化が見られた
- ・実践シートを活用した事例研修に参加したことがある保育士が増え、親育ち支援への理解が浸透してきていると思う

課題

- ・5つの資質・能力の学びが十分でない保育士がまだまだいるため、学びの機会をつくらせていきたい
- ・支援の経過や振り返り等を、継続してシートに落とし込んでいくことが難しかった

明日からできることは…

- ・親育ち支援担当者とともに相談しながら実践シートを記入したり、年度初めから園内研修日を位置付けたりして計画的な取組にはしてはどうか
- ・園内の親育ち支援の協力体制を充実させるには、担当を2名程度位置付けられると、相談しながら進めることができるのではないだろうか
- ・5つの資質・能力のYouTube動画を研修等で活用し、学びを広げてはどうか

